

こんぶくろ池通信

NPO 法人こんぶくろ池自然の森

Tel: 04-7132-8800

Fax: 04-7132-8806

Email: info@konbukuroike.com

URL: <http://www.konbukuroike.com>

2024年3月

第119号

主な予定

ネイチャークラフト展

中川 恵美

3月5日(火)

15:00~17:00

アドバイザー会議

2月10日から18日にあけぼの山公園で行われたネイチャークラフト展に作品を出させていただきました。

ネイチャークラフト展とは、柏市里山ネットワークが主催し、市内の里山団体が様々な作品を展示するイベントで、今回で6回目の開催です。

3月24日(日)

13:00~16:00

活動報告会

於：東大柏の葉キャンパス
環境棟5階 講義室



会期中には、梅の見頃ということもあり、1200名以上の方が来場されました。

NPO こんぶくろ池自然の森からは、鮮やかで目を引く樹名板、竹の酒器や花生け、かごや巣箱、かわいい恐竜の置物などが出品されていました。

その中でも注目だったのがミニほうき。

作品の展示の際、細かな木くず等が白い布の上に落ちてしまいましたが、さっそくこのほうきが大活躍。便利だしかわいいし、わが家にもひとつ欲しい!!と思ってしまいました。

私が出品したのは『こんぶくろ池の春』というクロスステッチ作品です。ホームページの写真を借用し、専用ソフトで刺繍図案にしました。

5月12日(日)

10:00~11:00

第15回通常総会

於：管理棟前

大きくて見ごたえのある作品にしたいとB2サイズにしたのですが、これがもう大変。なぜこんな大きなサイズにしてしまったんだと後悔しながら、半年以上チクチクとひたすら刺繍と向き合う日々でした。

苦勞したこともあり、出来上がった作品を皆様に見ていただくことができ、感無量です。

ネイチャークラフト展では、小さなお子さんも楽しめるような枝絵アート体験も催されていました。今年に行けなかったという方も、来年はぜひ行ってみたいはいかがでしょうか。





こんぶくろのサワシロギク

山上 薫

サワシロギクは現行の千葉県レッドリストでB カテゴリー（重要保護生物）に指定されている植物ですが、当公園内には、こんぶくろ池の北側に一株だけ残っています。

2021年まで、年によって開花数の変動はありますが、毎年秋、白からピンクに変色する可憐な花が確認されてきました。ところが、この2年間は開花を確認できておりません。22年は初めて初夏にアブラムシの被害に遭って花芽がほとんどやられてしまいました。23年は予防したためにアブラムシ被害はなかったのにもかかわらず、花茎そのものが少数貧弱でした。

サワシロギクは日当たりの良い貧栄養の湿地に生えるとされています。こんぶくろ池周辺では近年、同様に貧栄養の湿地を好むヌマガヤの勢いが弱まり、カサスゲの群生が広がってきています。池の水量確保のため、北側排水路からくみ上げた水を浄化して池に流し込み、補てんしていますが、浄化設備の能力には限界があるので、水質の富栄養化が進み、それが池周辺の土壌を通して植生の変化をもたらしている可能性があります。また、周辺の樹高が高くなり、日当たりが悪くなっていますが、伐採可能な周辺の針葉樹は既に伐採しており、光環境を人為的に改善することは難しくなっています。

このままではこんぶくろのサワシロギクが絶滅してしまうとの危機感から、会員有志が様々な試みを行ってきました。菊の園芸からヒントを得て、まず数年前に本株近くに株分けを試みましたが、定着しませんでした。次に3年前から本株に負担の少ない挿し芽を有志の自宅で行い、数本が夏場を乗り切って開花を成功させました。現在、そうして成長させた株をツリフネ草地北側と弁天水路沿いに移植し、これまでのところ、毎年、開花が見られています。

しかしながら、挿し芽などの栄養繁殖は遺伝的には同一のクローンですので、何とか種子繁殖を成功させたいと思っています。本株も挿

し芽株も開花後は多くの種子を採取できますが、一見して痩せた種子ばかりです。そこで、種づくりからと考え、採取方法や時期を工夫するなどして見ましたが、結果は変わりませんでした。自家受粉のみだからでしょうか？ それでも、毎年、現地と自宅で種子繁殖を試みています。これまでのところ、自宅で一つだけ先端が緑色になって発芽兆候が観察された（その後、カビが出て枯死）ものを除いてすべて兆候もなく、失敗に終わっています。

また、本株の周囲に設置した土留め杭が地下茎の伸長を妨げている可能性が考えられたので、昨年末、杭をいったん撤去してみました。今後の推移を見守りたいと思います。

こんぶくろのサワシロギクについて、会員の皆様にもより関心をもっていただき、お知恵をお貸しいただければ幸甚です。



ツリフネ北挿し芽株の開花
(2022年10月15日撮影)



弁天水路沿い挿し芽株の開花
(2023年9月24日撮影)

令和6年冬季こんぶくろ池句会・歌会作品集

世話人 松田 和生

俳句の部

枝先に花が雫の冬の雨
冬茜家も大樹も影絵かな
冬うらら樹皮の小虫にまあだだよ
コハクチョウ暫し別れの北帰行
初ライブ森に響くや冬の空

あおは もゆ
あおは もゆ
あおは もゆ
安曇野人
昇笑

大寒の鼓膜に響く森の音	木下勇二
針先を天に突きさす冬木立	木下勇二
急げとや地震の元旦暇乞い	清美
非情さをもひとつ増やす能登の雪	清美
公園の野原に集いつグミ食（は）む	中川望
春浅し愛犬偲ぶ散歩道	中川望
雪ふるや春よはよこい奥能登に	ノー・ボール
寒空にウグイスカズラ告げる春	秀夫
降りしきる淡雪映し池静か	まさえ
安曇野に煙立つ頃師走かな	米山要
カレンダーひらりひらりと師走どき	米山要
天を指し天に委ねて枯木立	米山要
氷面枯れ葉一枚凜として	米山要
寒風にはぎとられたる朴葉（ほおば）かな	わらしべ

短歌の部

キラキラと光射しこむこんぶくろ	
池を囲みしコブシに新芽	Q太郎
年の暮れ手づくり屋台設えて	
おでんにお酒に皆ぽっかぽか	昇笑
初詣 健康祈願の甲斐もなく	
新年早々コロナ陽性	中川望
カワセミに人気と美ではかなわねど	
しぶとく生きる我はムクドリ	中川望
枯れ落ち葉 前にも横にも後ろにも	
園路ふみふみ音ついて来る	ノー・ボール
初春の天満宮を走り抜け	
梅の香残る都大路	秀夫
両手にてせめて受けたし幾万の	
苦悩の種（くさ）の端の先ほど	吉川億空
老木の切られ今春花のなく	
淋しきものよ身にもつまされ	吉川億空
かじかむ手で濡浚（みおさらえ）する池端で	
氷雨に負けじと気合入れたり	わらしべ

あとがき

今年こそ穏やかな新年をと願っておりましたが、能登半島地震が能登を中心とした近隣地方を襲い、多数の犠牲者や家屋倒壊等の被害を出しました。非常に厳しい状況ですが早期の復興を祈ります。

今回は、自然の森をこよなく愛する皆さん、延べ13名の方から俳句19句、短歌9首の作品が寄せられました。それぞれの持ち味を生かしたオリジナリティとリアリティが光るに作品に魅せられます。

この作者の皆さんは、全員が全くの素人から始めました。読者のみなさんもここで思い切って俳句・短歌の道へ一歩踏みだしてみませんか。きっと新たな世界が開かれることでしょう。

次回は春季（3月～5月）になりますが、思い立ったが吉日、事務所前の投稿箱の他、世話人あてのメールでも結構ですので応募して下さい。

2月理事会

(日時) 2024年2月25日(日) 11:00～15:00
(場所) 管理棟
(出席者) 議長(理事長): 萩原
出席者(理事) 中川・上田(書記)
(会計) 山上・(顧問) 岡本・(監事) 松田

1. 審議検討・確認事項

- (1) 来年度(2024年度)に向けての課題の検討
 - ① 来年度の役員等執行体制
体制(案)が提示され、協議を行った。
 - ② 契約当番運営及び編成の検討
2024年度年間契約当番表が提示され、契約当番運営及び編成について確認を行った。
 - ③ 来年度のイベント検討
来年度のイベントについて検討し、次の計画を立てた。
 - ・ 春の自然観察(園内ガイド): カシニワフェスタ期間中の5月11日(土)、12日(日)
 - ・ クモの観察会: 6月頃
 - ・ 夜の昆虫観察会: 7月6日(土)
 - ・ きのこと観察会: 10月20日(日)
 - ・ ワークショップ・秋の自然観察(どんぐり工作、鳥の巣箱づくり、観察会をセットする方針とし、詳細は今後検討): 11月保全活動体験会後の時期
- (2) 年度末業務スケジュールおよび第15回通常総会準備について
 - ① 柏市への報告書提出(～3/31)

2023年度こんぶくろ池公園報告書の作成担当及び提出時期を確認した

② 第15回通常総会の準備

第15回通常総会は、5月12日（日）10:00～11:00に開催することを決定した。

- ・ 通常総会資料発送までのスケジュールについて協議した。
- ・ 11月理事会において「会費に関する内規」案を協議し、本案を第15回通常総会に諮ることとしていたが、本理事会において再検討し、「会費に関する内規」は設けないこととした。

③ 千葉県への報告書提出

通常総会終了後5月末までに提出することを確認した。

(3) (3/5(火)) アドバイザー会議の準備状況について

アドバイザー会議の議題「こんぶくろ池の湿地環境の保全・創出について（北側排水路の取り扱いについて）」に関するNPO内調査の進捗状況および準備した資料を水環境関係者から報告し情報を共有した。

(4) (3/24) 保全活動報告会の準備状況について

- ① 報告会でのNPOの持ち時間および報告要旨への掲載様式について担当の先生に確認する。
- ② 報告資料作成の担当者および準備状況を報告。

(5) 外部へのデータ提供時の留意点について

NPOのデータを外部へ提供する機会に備え、免責事項を含む利用規約作成を今後検討してゆく。

(6) (3月開始予定) チョウ類のモニタリング調査準備状況について

- ① 3月開始予定。調査期間は、3月～11月下旬あるいは12月頃まで。
- ② 調査頻度は月2～4回。
 - ・ 調査日は、参加メンバーの都合などにより検討してゆく。
 - ・ 定例活動日の調査実施も検討予定。
 - ・ 参加メンバーを募集中。

(7) (2/25,3/2,3/17)「里山の保全活動体験会」の準備状況について

現時点での参加申込み受付状況を報告

(8) ナラ枯れ被害木対応状況について

業者によるナラ枯れ被害木対処作業実施スケジュールは2/10～24となっており、ほぼスケジュールどおり進捗している模様。

(9) 3～4月活動計画

活動計画（案）について協議し、確定した。

(10) 3月の通信記事

掲載予定の項目を確認した。

理事会の議事録は管理棟のファイルにて確認できます。

新入会員紹介



参加動機：2年前に柏の葉に移り住みました。近隣にあるこんぶくろ池の森を守っていきたい。

貢献できそうなこと：公園整備

趣味：スキー、山登り

取り組んでみたいこと・分野：動植物の調査

ひとこと：町の近くにこのような森があることに驚きました。木の保全に少しでも関わりたいと思います。

黒須 真理亜さん